



報道発表資料

2009年5月27日
インフォテリア株式会社

味の素ゼネラルフーズ、インフォテリアのマスターデータ管理「ASTERIA MDM One」を採用 マスターデータを一元管理し情報基盤統合システムを構築

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）は、味の素ゼネラルフーズ株式会社の社内システムのマスターデータ連携基盤として『ASTERIA MDM One MH』が採用されたことを発表します。

ASTERIA MDM One MH は、ASTERIA で培ってきた「つなぐ」技術をベースに、システム間のマスターデータ連携を行うソフトウェアです。ASTERIA MDM One MH を使用することで、マスターデータを仮想的に一元管理し、マスターデータの発生箇所、連携先、更新スケジュールなどのマスターデータに関わる情報を可視化して管理することが可能となり企業 IT を活性化します。

味の素ゼネラルフーズ株式会社では、情報基盤統合システムの構築を実現すべく、分散されたシステムの要であるシステム連携とマスターデータ情報を一元的に管理しシステム全体の統合が必要と考え、「ASTERIA MDM One」をマスターデータ連携基盤として採用いたしました。「ASTERIA MDM One」の特長でもあるマスターデータを仮想的に統合して一元管理する仕組みは、当社の理想とするマスター連携基盤の構築を実現させました。今後は社内のあらゆるマスターデータの統合基盤として「ASTERIA MDM One」の利用を促進していきたいと考えております。

味の素ゼネラルフーズ株式会社 情報システム部 情報化推進センター
専任課長 井上 博志

■インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に660社以上（2009年3月末現在）の企業に導入されています。

→ <http://www.infoteria.com/>

※Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。ASTERIAは、インフォテリア株式会社の登録商標です。

※本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

※テクノシステムリサーチ社「2008年ソフトウェアマーケティング総覧」。

■本件に関するお問い合わせ先

インフォテリア株式会社 広報担当：嶋 かおる

TEL:03-5718-1297 FAX:03-5718-1261

E-mail:press@infoteria.co.jp